

大横川お花見クルーズ紀行

第7ブロックでは3月24日、15名の参加者で門前仲町の大横川の“さくら回廊”でお花見クルージングを催行しました。例年より早い桜の開花と菜種梅雨の空模様にも気をもみましたが、当日は花曇りのちょうどよい気候で満開の桜を楽しむことができました。これもひとえに皆様の日ごろの行いの賜物と思います。

クルージングは午前11時に門前仲町駅近くの黒船橋乗船所を出発し、大横川兩岸の桜を楽しみながら隅田川へ。思った以上の川幅の広さと波の高さに驚きながら船は再び大横川へ戻り、手が届くほどに川面に伸びた桜の枝の下で時々停船したりしながら、存分に花見を楽しみました。比較的小さなオープンエアの船ならではの醍醐味でした。

約40分のクルージングの後駅近くの駅近くのイタリアン「Cerdi (チェルディ)」でランチコースを堪能しました。ワイン飲み放題をつけ、皆さんいい心持に。久々の会食に話もはずみ、WBCや海外旅行の話など約2時間会話と食事を楽しみました。

昼食後、希望者で深川不動尊と富岡八幡宮を参拝しました。あいにくの雨となりましたが、クルージングの時に聞いた富岡八幡の黄金の巨大神輿に感嘆し、伊能忠敬像があったことから、忠敬が住んでいたなど意外な関係を知るような興味深いものでした。帰途晩御飯にと名物の深川めしを買い求められる方もいらっしゃるなど、盛りだくさんで楽しい1日になったと思います。

7B 世話人 尾上孝、高橋達見、平賀英彦